

2009 年

大東島地方の気象トピックス



平成 21 年 10 月 7 日、台風 18 号により亀池港に打ち上げられた大石

平成 22 年 1 月
南大東島地方気象台

1. 概況

<1月>

1月は、高気圧に覆われて晴れの日が多く、顕著な少雨・多照となった。月降水量は20.5ミリで平年に比べてかなり少なく、「1月の月降水量の少ない方から」の3位だった。

<2月>

2月は、高気圧に覆われて晴れの日が多く、顕著な少雨・多照となった。月平均気温は19.5で平年に比べてかなり高く、「2月の月平均気温の高い方から」の2位だった。月降水量は23.5ミリで平年に比べてかなり少なく、「2月の月降水量の少ない方から」の7位だった。日照時間は169.5時間で平年に比べてかなり多く、「2月の月日照時間の多い方から」の1位だった。

<3月>

3月は、期間初めと終わりは低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かったが、期間の中ごろは高気圧に覆われて晴れの日が多かった。

<4月>

4月は、前線の影響や高気圧のへりにあたり曇りや雨の日が多く、8日と17日は大雨となった。

<5月>

5月は、期間前半は高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、期間後半は低気圧や梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多く、27日は大雨となった。

沖縄地方は5月18日頃に梅雨入りしたとみられ、平年より10日遅く、昨年より4日早い「梅雨入り」を発表した。

<6月>

6月は、上旬と下旬は高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、中旬には梅雨前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多く、18日から19日にかけて大雨となった。

沖縄地方は6月28日頃に梅雨明けしたとみられ、平年より5日遅く、昨年より11日遅い「梅雨明け」を発表した。

<7月>

7月は、高気圧に覆われて晴れの日が多く、顕著な少雨・多照となった。

月平均気温は29.1で平年に比べてかなり高く、「月平均気温の高い方から」の5位だった。

月降水量は11.5ミリで平年に比べてかなり少く、「7月の月降水量少ない方から」の5位だった。

日照時間は312.7時間で平年に比べてかなり多く、「7月の月間日照時間多い方から」の6位だった。

<8月>

8月は、高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、上旬は台風の影響で曇りや雨の日もあった。月平均気温は29.0で平年に比べてかなり高く、「月平均気温の高い方から」の3位だった。

<9月>

9月は、高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、台風や前線の影響で曇りや雨の日もあった。

<10月>

10月は、前線や台風等の影響で曇りや雨の日が多かった。上旬には、台風第18号、下

旬には台風第 20 号が接近し、農作物や家屋等に被害を与えた。

月降水量は 310.0 ミリで平年に比べてかなり多く、特に台風第 18 号の影響により 7 日に 24 時間降水量 218.5 ミリを観測し、「10 月の月最大 24 時間降水量」の 1 位だった。

日照時間は 126.0 時間で平年に比べてかなり少なく、典型的な多雨・寡照となった。

<11 月>

11 月は、前線の影響や高気圧のへりにあたり曇りや雨の日もあったが、その他は高気圧に覆われて晴れの日が多かった。日照時間は 163.6 時間で平年に比べてかなり多く、「11 月の月間日照時間の多い方から」の 7 位だった。

<12 月>

12 月は、期間の初めと終わりは高気圧のへりや前線の影響で曇りや雨の日が多かった。中ごろは高気圧に覆われて晴れの日が多かった。23 日は日最低気温が 6.4 となり、「12 月の月最低気温の低い方から」の 1 位になった。

2. 気温

2009 年の南大東島の年平均気温は、23.4 で、平年より高かった。

月別では、2 月、7 月、8 月は平年より +1.9 、 +0.9 、 +1.1 とかなり高く、「月平均気温の高い方から」の 2 位、5 位、3 位だった。また、3 月、9 月、10 月、11 月は平年より高かった。他の月は平年より低く、4 月はかなり低かった。

また、「日平均気温 25 以上年間日数」は 140 日である。

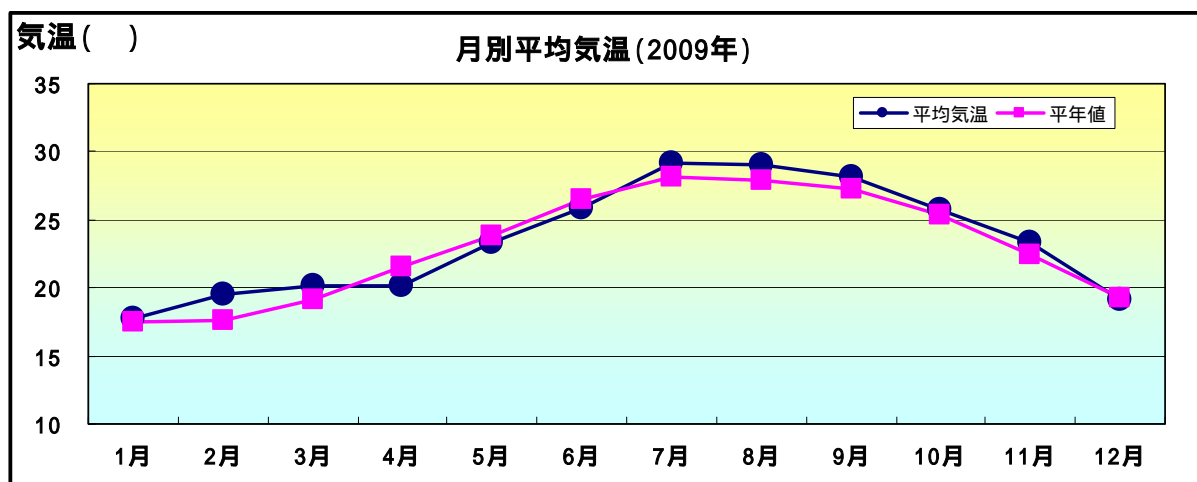


図1 南大東島の月別の平均気温と平年値

表1 南大東島(地方気象台)の月別の平均気温と平年値

要素/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均気温
平均気温	17.8	19.5	20.1	20.2	23.3	25.9	29.1	29.0	28.2	25.7	23.3	19.1	23.4
平年値	17.5	17.6	19.2	21.6	23.8	26.5	28.2	27.9	27.3	25.3	22.5	19.3	23.1

表2 旧東(南大東空港)と北大東(北大東空港)の月別平均気温

地点/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均気温
旧東	18.1	19.9	20.3	20.4	23.5	26.2	29.1	29.2	28.4	25.8	23.4	19.7	23.7
北大東	18.3	19.9	20.4	20.5	23.6	26.3	29.4	29.4	28.6	26.0	23.6	19.9	23.8

(統計期間が30年に達しないため平年値はなし)

3. 降水量

2009年の南大東島の年降水量は、1376.5ミリで平年の約83%であった。

月別では、1月、2月、7月は平年より20.5ミリ（平年比20%）、23.5ミリ（平年比27%）、11.5ミリ（平年比8%）とかなり少なく、「月降水量の少ない方から」の3位、7位、5位だった。また、8月、11月、12月は平年より少なかった。一方、4月、10月は平年よりかなり多かった。他の月は平年並みだった。

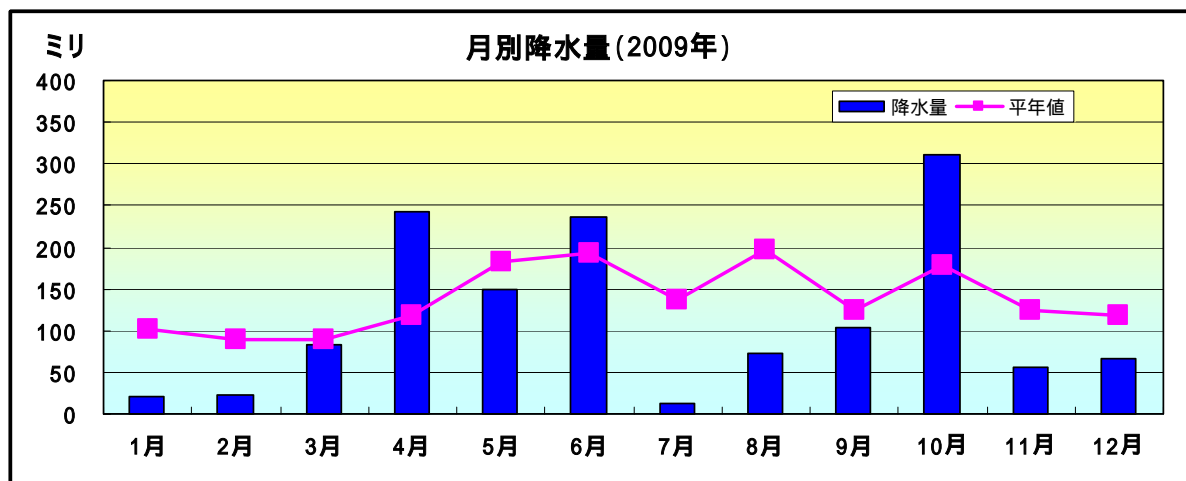


図2 南大東島の月別の降水量と平年値

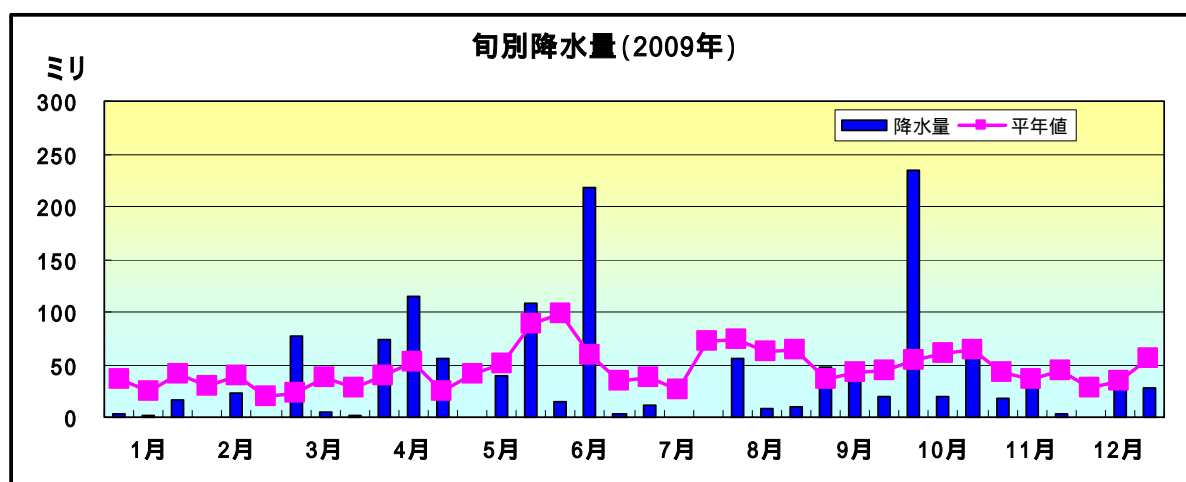


図3 南大東島の旬別の降水量と平年値

表3 南大東島の月別の降水量と平年値

要素/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年降水量
降水量	20.5	23.5	83	243	148.5	237	11.5	73	104.5	310	56	66	1376.5
平年値	101.3	88.6	89.8	117.3	182.1	192.7	135.8	197.9	123.9	179	123.9	117.5	1649.8

表4 旧東（南大東空港）と北大東（北大東空港）の月別平均降水量

地点/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年降水量
旧東	14	26	81	225	144	242	44	71	90.5	325.5	59	68	1390.0
北大東	28.5	30.5	93	277	142	274.5	19.5	121.5	90	289	118.5	59	1543.0

（統計期間が30年に達しないため平年値はなし）

4. 梅雨

2009年の沖縄地方の梅雨期間は、5月18日ごろから7月6日ごろまでで、入梅はかなり遅く、梅雨明けは遅かった。南大東島のこの期間の降水量は、395.0ミリを観測した。梅雨期間は49日間である。

表5 梅雨期間の降水量（北大東島と旧東は統計期間が30年に達しないため平年値なし）

地点	梅雨期間	5月～6月（2か月間）		
	5月18日～7月5日	降水量	平年比	平年値
南大東島	395.0ミリ	385.5ミリ	102.8%	374.9ミリ
旧東（南大東空港）	395.5ミリ	386.0ミリ		
北大東（北大東空港）	430.0ミリ	416.5ミリ		

5. 日照時間

2009年の南大東島の年日照時間は、2255.4時間で平年よりかなり多かった。

月別では、2月、7月、11月は平年よりかなり多く、「月日照時間の多い方から」の1位、6位、7位だった。また、1月、5月、8月、9月、12月は平年より多かった。4月、6月、10月は平年より少なく、3月は平年並みである。

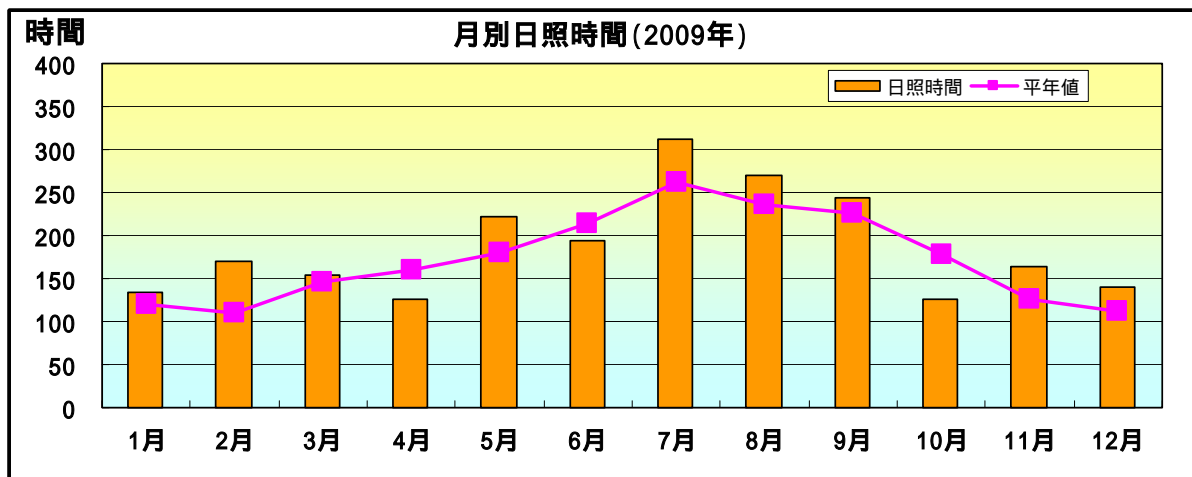


図4 南大東島の月別の日照時間と平年値

表6 南大東島の月別の日照時間と平年値

要素/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年日照時間
日照時間	134.5	169.5	154.4	125.2	222.8	193.2	312.7	269.7	244.5	126	163.6	139.3	2255.4
平年値	120.5	109.8	145.6	159.6	180.2	214.8	262.2	235.5	225.4	178.4	126.6	112.7	2071.2

6. 台風

2009年の台風発生数は22個（平年26.7個）だった。沖縄県に接近した台風は3個で、このうち2個（18号、20号）が南大東島に接近した（図5参照）。

台風第18号

台風が南大東島に接近（南大東島地方気象台から約300km以内）したのは、10月6日12時頃から7日10時頃まで、最接近は7日02時頃に南大東島の北西約70kmの海上を通過した。

この台風の強風域に入ったのは6日06時頃から7日16時頃まで、暴風域に入ったのは6日19時頃から7日07時頃まで(約13時間)で、最大風速は南南東の風39.1m/s、最大瞬間風速は南東の風58.9m/s、総雨量218.5ミリを観測した。

台風第20号

台風が南大東島に接近したのは、10月25日15時頃から26日09時頃まで、最接近は26日01時頃に南大東島の北北西約40kmの海上を通過した。この台風の強風域に入ったのは、25日10時頃から26日15時頃まで、最大風速は南南東の風24.9m/s、最大瞬間風速は南南東の風36.3m/s、総雨量2.5ミリを観測した。

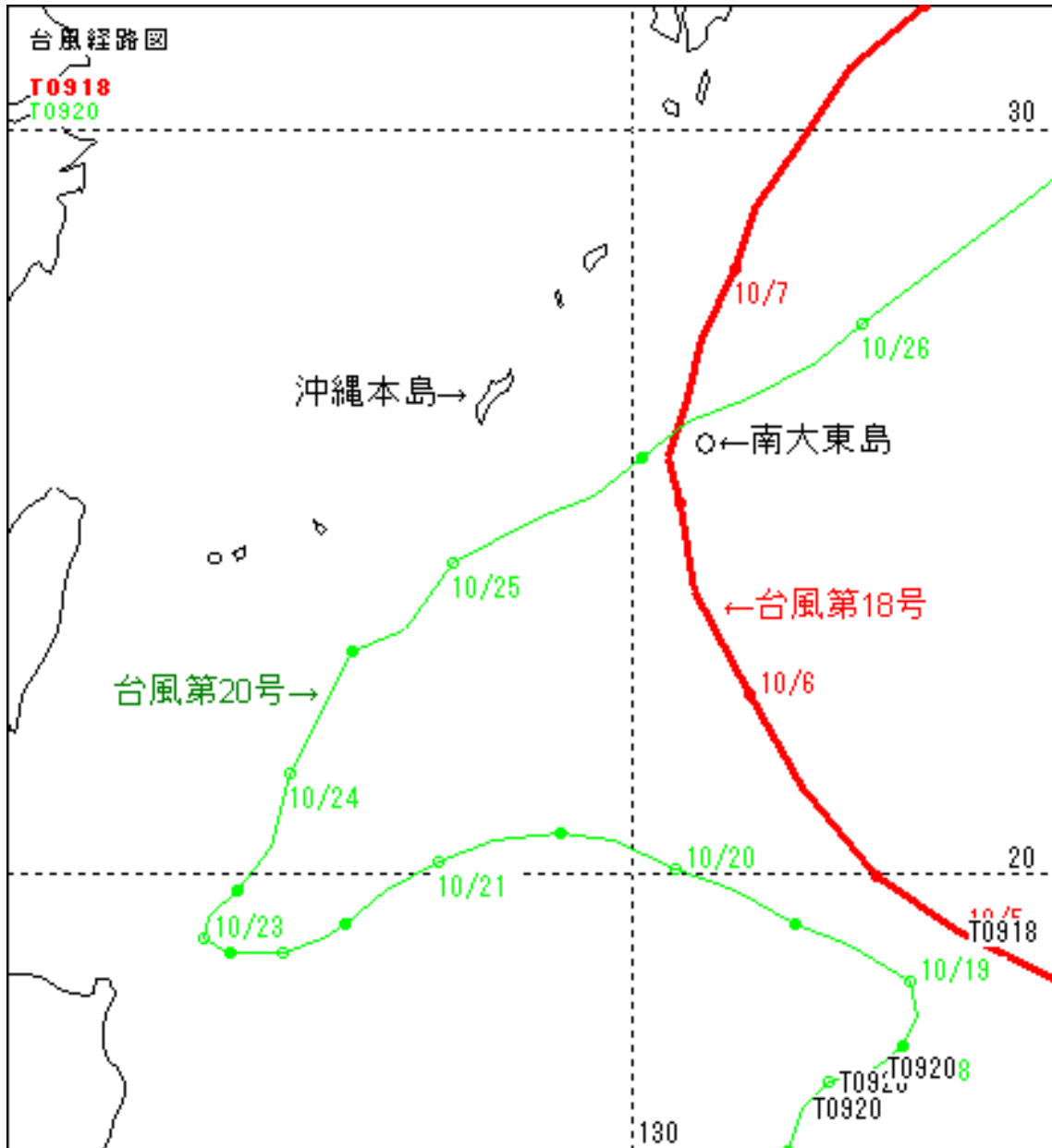


図5 大東島地方に接近した台風の経路図

表7 2009年の台風の接近数(台風が中心が、気象官署から300km以内に入った場合)

地域/月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
沖縄県への接近数	-	-	-	1	-	2	3
大東島地方への接近数	-	-	-	-	-	2	2

7. 生物季節

2009 年はツバメの初見が、平年より 2 週間程度早かった。
他の動植物の観測日と平年値は、表 8、表 9 のとおりである。

表 8 2009 年の植物観測

種目名		現象	2009 年	平年値
指定 種目	ヒカンザクラ	開花	1 月 25 日	1 月 19 日
	ヒカンザクラ	満開	2 月 9 日	2 月 1 日
	サルスベリ	開花	6 月 5 日	5 月 28 日
	ススキ	開花	10 月 28 日	10 月 21 日
	ツバキ	開花	11 月 30 日	12 月 7 日
選択 種目	デイゴ	開花		3 月 25 日
	テッポウユリ	開花	4 月 24 日	4 月 23 日
	ヒガンバナ	開花		---
	リュウキュウコスミレ	開花	12 月 10 日	12 月 9 日

「 」は観測がなかったことをあらわす。

表 9 2009 年の動物観測

種目名		現象	2009 年	平年値
指定 種目	ウグイス	初鳴	2 月 17 日	---
	ツバメ	初見	3 月 2 日	3 月 17 日
選択 種目	モズ	初鳴	8 月 14 日	8 月 30 日

8 地震

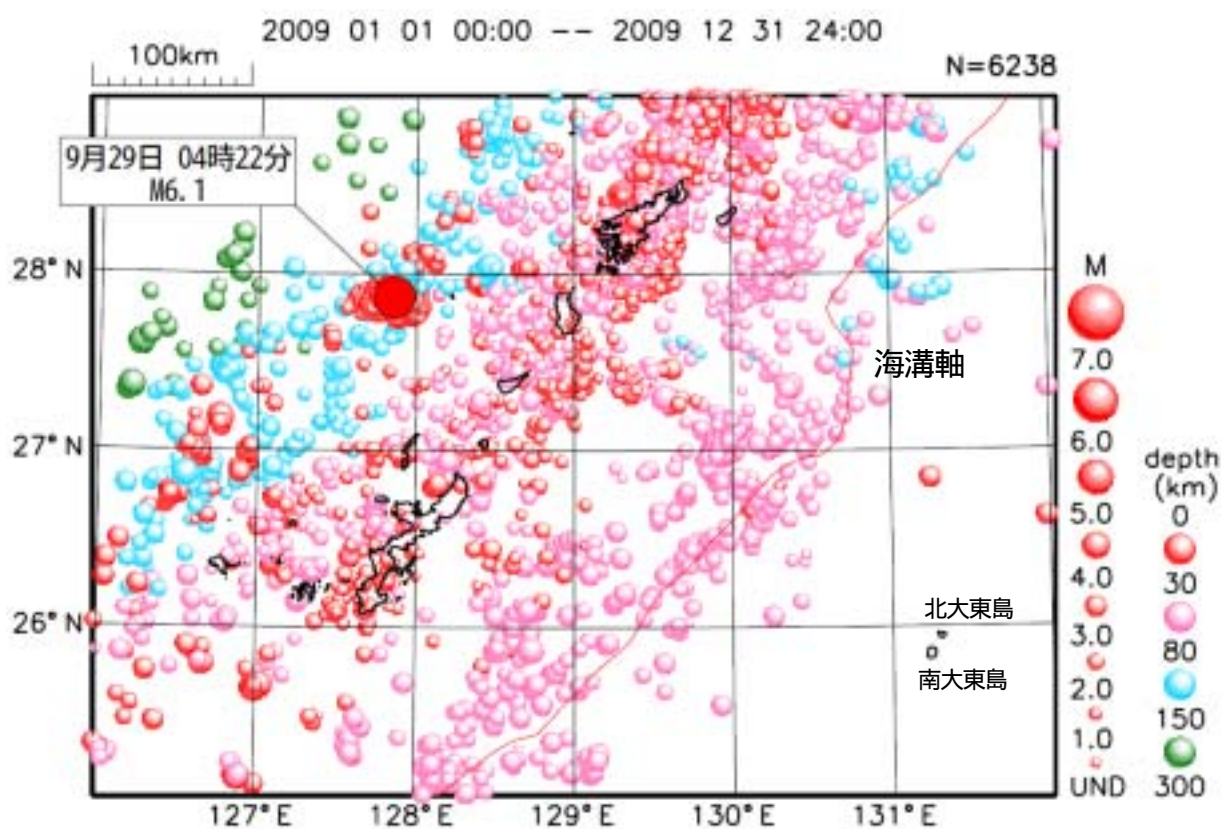
2009年における大東島地方とその周辺の震央分布図を図6に示す。

昨年(2009年)大東島地方とその周辺で6238回の地震を観測した。このうち、大東島地方及び沖縄本島(周辺離島を含む)で震度1以上を観測した地震は32回あった。そのうち震度2の地震は8回あり、震度3以上はなかった。

7月7日07時35分に沖縄本島近海で発生したM5.9の地震(震央分布図範囲外)により、奄美大島から沖縄本島及び周辺離島、北大東島、宮古島で震度2~1を観測した。大東島地方で震度1以上を観測したのは、2007年(平成19年)10月17日に沖縄本島近海で発生したM5.4の地震(北大東島で震度1)以来である。

9月29日04時22分に沖縄本島北西沖で発生したM6.1の地震(深さ13km、今期間最大規模)により、鹿児島県徳之島で震度3を観測したほか、鹿児島県奄美大島から沖縄本島にかけて震度2~1を観測した。また、この震源付近では、8月17日からまとまった地震活動が続いており、12月31日までに2271回の地震を観測した。

なお、1月4日にニューギニア付近で発生したM7.6の地震(深さ17km)と9月30日にサモア諸島付近で発生したM7.9の地震(深さ18km)により、南大東島とともに5cmの津波を観測した。



図中の記号 M : マグニチュード UND : マグニチュードが求まっていない
dept 時間 : 地震の深さ N : 地震回数

図6 大東島地方とその周辺の震央分布図(2008年1月1日~12月31日)